

上場会社名 双日株式会社
コード番号 2768 URL <https://www.sojitz.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 昌義
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 柳沢 洋一

(TEL) 03-6871-3404

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,159,653	△12.1	24,092	△48.5	18,749	△54.1	16,718	△55.4	22,579	7.6
2020年3月期第3四半期	1,318,598	△6.5	46,798	△37.0	40,805	△29.2	37,487	△30.2	20,988	△39.0

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	13	93	13	93
2020年3月期第3四半期	30	03	30	03

(注)「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2021年3月期第3四半期	2,203,439		617,581		578,683		26.3	
2020年3月期	2,230,285		621,898		579,123		26.0	

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年3月期	—	8.50	—	8.50	17.00	
2021年3月期	—	5.00	—			
2021年3月期(予想)				5.00	10.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	円	銭
通期	30,000	△50.7	25	01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「基本的1株当たり当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」を基に算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	1,251,499,501 株	2020年3月期	1,251,499,501 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	52,403,245 株	2020年3月期	32,204,257 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	1,199,977,890 株	2020年3月期3Q	1,248,513,020 株

(注)当社は、「役員報酬BIP信託」を設定しており、当該信託に係る信託口が所有する当社株式(2021年3月期3Q 1,547,972株、2020年3月期 1,667,211株)を自己株式として処理しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料、ならびに本日2月3日(水)開催のアナリスト・機関投資家向けの第3四半期決算説明会(ネットカンファレンス)の説明内容(音声)及び主な質疑応答につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（その他）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
3. 要約四半期連結財務諸表	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結純損益計算書	8
(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 継続企業の前提に関する注記	13
(7) セグメント情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経済環境

当連結会計年度の第3四半期連結累計期間は、夏期には回復基調になったものの、第3四半期連結会計期間には欧米を中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、経済活動への制限措置がとられ、世界経済の回復ペースが鈍化しました。今後ワクチン及び治療薬の実用化による景気回復が期待されるものの、米国や欧州などで感染拡大が続いていることに加え、変異種ウイルスの出現等により、経済の不透明感が続いています。

米国は、新型コロナウイルス感染症の拡大による一部の州における経済活動規制に加え、各種経済対策の段階的な縮小により、景気の回復ペースが鈍化傾向にあります。新型コロナウイルス感染症のワクチンの普及、また、社会の分断構造が続く中でバイデン新政権の政権運営や経済政策の実現、先鋭化する米中対立が経済にどのような影響を及ぼすのか注視が必要です。

欧州は、各国での感染再拡大に伴い、外出制限などの措置が導入されたため、景気が再度減速しつつあります。感染拡大による雇用・所得環境の悪化、英国とEUの通商合意や気候変動政策の経済への影響に注意する必要があります。

中国は、感染拡大の抑制とともに、大規模な経済政策・金融政策が奏功し、インフラ投資を中心に景気回復が進みました。一方で、不動産市場をはじめとする過剰投資への対応、米中対立の激化や香港・台湾問題には引き続き注意を払う必要があります。

アジアは、新規感染者数が減少傾向にあるものの、一部の国で感染再拡大による活動規制の再開が見られたため、経済の回復の足取りは重い状況です。

日本は、輸出の拡大や経済政策による消費持ち直しの兆しがありましたが、冬場の感染再拡大により、経済の下押し圧力が強まっています。引き続き、感染拡大による内外需の縮小、米中対立に伴う世界経済への影響には注意する必要があります。

当社グループの業績

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、次のとおりであります。

収益	メタノール価格が現在は回復基調にあるものの第1四半期で低迷したことや、合成樹脂取引の減少による化学での減収に加え、海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減収、木材取引の減少によるリテール・生活産業の減収などにより、1兆1,596億53百万円と前年同期比12.1%の減収となりました。
売上総利益	石炭価格の下落や前期末における権益売却による金属・資源での減益に加え、海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減益、メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減益などにより、前年同期比269億70百万円減少の1,324億73百万円となりました。

税引前四半期利益	物件費の減少などによる販売費及び一般管理費の良化や、商業施設の売却、太陽光発電事業会社の追加取得やガス火力発電事業会社の一部売却などによるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比227億6百万円減少の240億92百万円となりました。
四半期純利益	税引前四半期利益240億92百万円から、法人所得税費用53億43百万円を控除した結果、四半期純利益は前年同期比220億56百万円減少の187億49百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期純利益は前年同期比207億69百万円減少し、167億18百万円となりました。
四半期包括利益	四半期純利益にFVTOCIの金融資産や在外営業活動体の換算差額などを計上した結果、四半期包括利益は前年同期比15億91百万円増加し、225億79百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期包括利益は前年同期比31億29百万円増加し、206億30百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（以下「四半期純利益」は「親会社の所有者に帰属する四半期純利益」を指しております。）

自動車

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う海外自動車事業での販売台数減少などにより、1,319億84百万円と前年同期比25.6%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益などにより、前年同期比17億53百万円減少し、4億44百万円の損失となりました。

航空産業・交通プロジェクト

収益は、航空機関連取引の減少などにより、171億92百万円と前年同期比32.3%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比12億55百万円減少し、1億7百万円の損失となりました。

機械・医療インフラ

収益は、産業機械取引の減少などにより、800億37百万円と前年同期比8.2%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益があったものの、持分法による投資損益の増加などにより、前年同期比8億14百万円増加し、34億32百万円となりました。

エネルギー・社会インフラ

収益は、海外ガス火力発電事業の減収や、LNGの取引減少などにより、373億63百万円と前年同期比31.5%の減収となりました。四半期純利益は、太陽光発電事業会社の追加取得やガス火力発電事業会社の一部売却などによるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益の減益などにより、前年同期比16億61百万円減少し、21億55百万円となりました。

金属・資源

収益は、石炭価格の下落や前期末における権益売却などにより、2,544億24百万円と前年同期比5.6%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益に加え、鉄鋼事業会社の減益による持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比144億1百万円減少し、24億33百万円の損失となりました。

化学

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などにより、2,885億53百万円と前年同期比13.8%の減収となりました。四半期純利益は、売上総利益の減益などにより、前年同期比24億6百万円減少し、37億17百万円となりました。

食料・アグリビジネス

収益は、海外肥料事業での取扱数量増加などにより、951億96百万円と前年同期比3.9%の増収となりました。四半期純利益は、売上総利益の増益などにより、前年同期比28億89百万円増加し、43億20百万円となりました。

リテール・生活産業

収益は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う木材取引や食肉取引の減少、衣料製品事業の減収などにより、2,115億5百万円と前年同期比9.0%の減収となりました。四半期純利益は、商業施設の売却などによるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益の減益などにより、前年同期比4億98百万円減少し、41億94百万円となりました。

産業基盤・都市開発

収益は、賃貸マンション事業の増収などにより、236億34百万円と前年同期比2.4%の増収となりました。四半期純利益は、売上総利益の増益があったものの、持分法による投資損益の減少などにより、前年同期比8億8百万円減少し、6億5百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 連結資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、自動車、石炭で棚卸資産が減少したことなどにより、前期末比268億46百万円減少の2兆2,034億39百万円となりました。

負債合計は、借入金の返済などにより、前期末比225億30百万円減少の1兆5,858億57百万円となりました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分合計は、四半期純利益の積み上がりによる増加がありましたが、配当金の支払いや自己株式の取得などにより、前期末比4億40百万円減少の5,786億83百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の流動比率は163.1%、長期調達比率は83.6%、自己資本比率は26.3%となりました。また、有利子負債総額から現金及び現金同等物、及び定期預金を差し引いたネット有利子負債は前期末比365億77百万円減少の5,765億97百万円となり、ネット有利子負債倍率は1.00倍となりました。

※ 自己資本比率及びネット有利子負債倍率の算出には、親会社の所有者に帰属する持分を使用しております。また、有利子負債総額にはリース負債を含めておりません。

当社グループは、当年度を最終年度とする「中期経営計画2020」におきまして、従来と同様に、資金調達構造の安定性維持・向上を財務戦略の基本方針とし長期調達比率の維持、また経済・金融環境の変化に備えた十分な手元流動性の確保により、安定した財務基盤の維持に努めております。

長期資金調達手段のひとつである普通社債につきましては、2020年9月に100億円を発行いたしました。引き続き金利や市場動向を注視し、適切なタイミング、コストでの起債を検討してまいります。

また、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円（未使用）及び2020年9月に2億米ドルを追加した18億米ドル（2.4億米ドル使用）の長期コミットメントライン契約を有しております。

2. 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは815億19百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは201億72百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは695億82百万円の支出となりました。これに現金及び現金同等物に係る換算差額を調整した結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は2,656億62百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金は、運転資金の減少及び営業収入などにより815億19百万円の収入となりました。前年同期比では270億21百万円の収入増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金は、商業施設の売却やガス火力発電事業会社の一部売却があったものの、固定資産及び投資の取得などにより201億72百万円の支出となりました。前年同期比では150億28百万円の支出減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金は、借入金の返済や配当金の支払いなどにより695億82百万円の支出となりました。前年同期比では390億30百万円の支出増加となりました。

（3） 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績の見通し

当期の連結業績予想につきましては、2021年3月期第1四半期決算発表時に公表しました連結業績予想から修正しておりません。

※将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表
 (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	272,651	265,662
定期預金	7,433	18,090
営業債権及びその他の債権	638,207	632,097
デリバティブ金融資産	5,055	2,822
棚卸資産	213,385	176,295
未収法人所得税	3,956	4,978
その他の流動資産	64,455	67,187
小計	1,205,145	1,167,133
売却目的で保有する資産	12,318	—
流動資産合計	1,217,464	1,167,133
非流動資産		
有形固定資産	157,995	176,600
使用権資産	74,136	69,635
のれん	66,496	66,946
無形資産	43,366	59,440
投資不動産	18,602	11,664
持分法で会計処理されている投資	413,740	401,852
営業債権及びその他の債権	78,352	80,400
その他の投資	140,975	153,257
デリバティブ金融資産	173	0
その他の非流動資産	11,680	11,483
繰延税金資産	7,300	5,023
非流動資産合計	1,012,821	1,036,305
資産合計	2,230,285	2,203,439
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	481,768	482,709
リース負債	15,317	15,189
社債及び借入金	186,767	140,822
デリバティブ金融負債	5,257	4,112
未払法人所得税	6,572	4,728
引当金	1,956	2,467
その他の流動負債	56,716	65,663
小計	754,354	715,691
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	1	—
流動負債合計	754,356	715,691
非流動負債		
リース負債	63,666	58,704
社債及び借入金	706,491	719,527
営業債務及びその他の債務	9,738	8,415
デリバティブ金融負債	763	756
退職給付に係る負債	22,077	22,532
引当金	31,102	34,150
その他の非流動負債	8,943	10,263
繰延税金負債	11,247	15,817
非流動負債合計	854,030	870,165
負債合計	1,608,387	1,585,857
資本		
資本金	160,339	160,339
資本剰余金	146,756	146,790
自己株式	△10,901	△15,853
その他の資本の構成要素	49,777	52,164
利益剰余金	233,151	235,243
親会社の所有者に帰属する持分合計	579,123	578,683
非支配持分	42,774	38,898
資本合計	621,898	617,581
負債及び資本合計	2,230,285	2,203,439

(2) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
収益		
商品の販売に係る収益	1,243,648	1,096,010
サービス及びその他の販売に係る収益	74,949	63,643
収益合計	1,318,598	1,159,653
原価	△1,159,155	△1,027,180
売上総利益	159,443	132,473
販売費及び一般管理費	△129,915	△119,495
その他の収益・費用		
固定資産除売却損益	2,701	2,896
固定資産減損損失	△492	△19
関係会社整理益	945	3,851
関係会社整理損	△206	△258
その他の収益	4,219	4,625
その他の費用	△5,827	△5,148
その他の収益・費用合計	1,339	5,945
金融収益		
受取利息	5,050	4,233
受取配当金	3,574	2,348
金融収益合計	8,625	6,581
金融費用		
支払利息	△11,190	△9,084
その他の金融費用	△49	△185
金融費用合計	△11,240	△9,269
持分法による投資損益	18,546	7,855
税引前四半期利益	46,798	24,092
法人所得税費用	△5,992	△5,343
四半期純利益	40,805	18,749
四半期純利益の帰属：		
親会社の所有者	37,487	16,718
非支配持分	3,318	2,030
計	40,805	18,749

(3) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純利益	40,805	18,749
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産	△2,041	8,040
確定給付制度の再測定	82	108
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	△6,946	△2,008
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△8,905	6,140
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,340	906
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△309	4,083
持分法で会計処理されている 投資におけるその他の包括利益	△4,260	△7,299
純損益にその後に振り替えられる 可能性のある項目合計	△10,911	△2,310
税引後その他の包括利益	△19,816	3,830
四半期包括利益	20,988	22,579
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	17,501	20,630
非支配持分	3,487	1,948
計	20,988	22,579

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業活動体の換算差額	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年4月1日残高	160,339	146,645	△865	4,861	107,226	△4,512
会計方針の変更による影響						
2019年4月1日残高(修正後)	160,339	146,645	△865	4,861	107,226	△4,512
四半期純利益						
その他の包括利益				△9,290	△9,088	△1,736
四半期包括利益	—	—	—	△9,290	△9,088	△1,736
自己株式の取得		△1	△3,116			
自己株式の処分		△24	24			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動				0		0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					166	
株式報酬取引		114				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	88	△3,091	0	166	0
2019年12月31日残高	160,339	146,733	△3,957	△4,428	98,304	△6,248
2020年4月1日残高	160,339	146,756	△10,901	△29,975	86,513	△6,760
四半期純利益						
その他の包括利益				△1,773	5,845	△284
四半期包括利益	—	—	—	△1,773	5,845	△284
自己株式の取得		△1	△5,000			
自己株式の処分		△47	47			
配当金						
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動						
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替					△1,400	
株式報酬取引		83				
その他の増減						
所有者との取引等合計	—	34	△4,952	—	△1,400	—
2020年12月31日残高	160,339	146,790	△15,853	△31,749	90,958	△7,044

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	親会社の所有者に帰属する持分合計		
	確定給付制度の再測定	その他の資本の構成要素合計				
2019年4月1日残高	—	107,576	204,600	618,295	43,312	661,607
会計方針の変更による影響			△2,402	△2,402		△2,402
2019年4月1日残高(修正後)	—	107,576	202,197	615,892	43,312	659,205
四半期純利益			37,487	37,487	3,318	40,805
その他の包括利益	128	△19,986		△19,986	169	△19,816
四半期包括利益	128	△19,986	37,487	17,501	3,487	20,988
自己株式の取得				△3,117		△3,117
自己株式の処分				—		—
配当金			△22,517	△22,517	△3,356	△25,873
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動		0	△216	△215	803	587
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△128	37	△37	—		—
株式報酬取引				114		114
その他の増減			127	127	628	755
所有者との取引等合計	△128	37	△22,643	△25,608	△1,924	△27,533
2019年12月31日残高	—	87,627	217,041	607,784	44,875	652,660

2020年4月1日残高	—	49,777	233,151	579,123	42,774	621,898
四半期純利益			16,718	16,718	2,030	18,749
その他の包括利益	125	3,912		3,912	△82	3,830
四半期包括利益	125	3,912	16,718	20,630	1,948	22,579
自己株式の取得				△5,001		△5,001
自己株式の処分				—		—
配当金			△16,381	△16,381	△2,329	△18,710
支配が継続している子会社に対する親会社の持分変動			79	79	76	155
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△125	△1,525	1,525	—		—
株式報酬取引				83		83
その他の増減			149	149	△3,572	△3,422
所有者との取引等合計	△125	△1,525	△14,626	△21,070	△5,825	△26,896
2020年12月31日残高	—	52,164	235,243	578,683	38,898	617,581

(6) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	自動車	航空産業・ 交通プロジェクト	機械・医療 インフラ	エネルギー・ 社会インフラ	金属・資源	化学	食料・アグリ ビジネス
収益							
外部顧客からの収益	177,372	25,376	87,172	54,581	269,419	334,780	91,647
セグメント間収益	—	17	43	1,349	—	12	8
収益合計	177,372	25,394	87,216	55,930	269,419	334,793	91,656
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	1,309	1,148	2,618	3,816	11,968	6,123	1,431

	報告セグメント			その他	調整額	連結合計
	リテール・ 生活産業	産業基盤・ 都市開発	計			
収益						
外部顧客からの収益	232,415	23,088	1,295,854	22,743	—	1,318,598
セグメント間収益	40	277	1,749	121	△1,870	—
収益合計	232,456	23,365	1,297,604	22,864	△1,870	1,318,598
四半期純利益 (親会社の所有者に帰属)	4,692	203	33,312	485	3,689	37,487

四半期純利益(親会社の所有者に帰属)の調整額3,689百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異2,981百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等709百万円が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	自動車	航空産業・ 交通プロジェクト	機械・医療 インフラ	エネルギー・ 社会インフラ	金属・資源	化学	食料・アグリ ビジネス
収益							
外部顧客からの収益	131,984	17,192	80,037	37,363	254,424	288,553	95,196
セグメント間収益	—	—	56	2,004	—	0	7
収益合計	131,984	17,192	80,094	39,368	254,424	288,554	95,204
四半期純利益又は四半期純損失(△) (親会社の所有者に帰属)	△444	△107	3,432	2,155	△2,433	3,717	4,320

	報告セグメント			その他	調整額	連結合計
	リテール・ 生活産業	産業基盤・ 都市開発	計			
収益						
外部顧客からの収益	211,505	23,634	1,139,892	19,761	—	1,159,653
セグメント間収益	5	510	2,586	94	△2,680	—
収益合計	211,511	24,145	1,142,479	19,855	△2,680	1,159,653
四半期純利益又は四半期純損失(△) (親会社の所有者に帰属)	4,194	△605	14,231	812	1,674	16,718

四半期純利益又は四半期純損失(△)(親会社の所有者に帰属)の調整額1,674百万円には、当社において発生する実際の法人所得税費用と、社内で設定している計算方法により各セグメントに配分した法人所得税費用との差異1,292百万円、各セグメントに配分していない全社資産に関わる受取配当金等382百万円が含まれております。